



HEIAN

TEXTILE SURFACTANTS

HEIAN OIL CHEMICAL IND. CO., LTD

Head Office :73,Asakura,Yoka-Cho,Yabu-City,Hyogo.
& Factory TEL 079-662-2151 FAX 079-662-2153

Kyoto Office:181,Hishimaru-cho,Kamikyo-ku,Kyoto
TEL 075-431-0321 FAX 075-431-0325

Fukui Office :4-1215-103,Fuchi,Fukui
TEL 0776-35-3530 FAX 0776-34-1453

粉末絹用精練剤 シルクセッケン

シルクセッケンは糸練り専用が開発された精練剤で、単独で使用出来る簡易性と短時間精練が可能な粉末精練剤であります。従来の糸練りの主流である石鹼練では、精練中にスカムが発生し易く糸への再付着による染色への悪影響の心配から、後水洗に手間取る不便が有りましたが、本精練剤は石鹼練りのような絹本来のフクッラ感と適度の絹鳴りのする練り上がり風合が得られ、しかも完全耐硬水型であるため精練中のスカム発生を防止できる効率性と経済性を最大限追及した糸練総合精練剤です。

性 状	外 観	: 淡黄色粉体
	イオン性	: 陰イオン性
	pH	: 11.0~11.5 (2%溶液)
	溶解性	: 温湯に容易に溶解

特 徴

1. 単独使用・・・本精練剤は単独使用が特徴で、従来のように石鹼、アルカリ剤、漂白剤を別々に調整する必要がなく、簡便な使用が出来ます。
2. 溶解性・・・本精練剤は粉体であり容易に温湯に溶解します。
3. 時間短縮性・・・本精練剤は従来の様な純石鹼練に較べて短時間精練が出来、しかも被精練品の風合いを損ないません。
*実施例 生糸甘片撚り 対物6% 浴比1:30 時間20~30分で精練完了
4. 風合い・・・本精練剤は絹用糸練りの短時間精練を可能にしましたが、アルカリ練のような荒れた粗硬な感触はなく、石鹼練に劣らない優れた風合いの練り上がり得られます。
5. スカム・・・本精練剤は耐硬水に優れ水中の硬度成分との結合が少なく、精練浴中でスカムを発生させません。
6. 均染性・・・本精練剤は硬度成分との結合による金属石鹼の発生がなく、糸へのスカム再付着が最大限防止されますので染色工程での均染性が得られます。

使用量 通常、対原糸量6%以上を標準とします。(浴比1:30以下)
糸撚り種によっては、使用量の増量が必要な場合があります。

荷 姿 15kg袋詰

平安油脂化学工業株式会社

本社・工場 兵庫県養父市八鹿町朝倉73 電話 (079) 662-2151・FAX(079)662-2153

京都営業所 京都市上京区菱丸町181 電話 (075) 431-0321・FAX(075)431-0325

福井営業所 福井市洲4丁目1215-103 電話 (0776) 35-3530・FAX(0776)34-1453